



2020年8月5日

各位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 代表取締役 戴正呉
(コード番号 6753)
問合せ先 管理統轄本部 管理本部長
榊原 聡
TEL (072)282-1221

2021年3月期通期連結業績予想に関するお知らせ

2021年3月期通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想

2021年3月期通期連結業績予想
(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	2,350,000	82,000	70,000	50,000	81.85
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	2,271,248	52,773	55,541	20,958	34.31

2. 業績予想の概要

2020年5月19日に公表いたしました2020年3月期決算短信においては、新型コロナウイルス感染症の動向を予測することが困難であることから、2021年3月期の連結業績予想について未定としておりました。新型コロナウイルスの収束時期を見極めることは、依然として困難ですが、当社グループのサプライチェーンは概ね正常化してきており、販売面での制約がなくなれば、本業は回復していくと見込んでおります。

2020年3月期には、新型コロナウイルス感染症の影響のほか、退職給付費用の増加など特殊要因が含まれていたこともあり、2021年3月期の業績予想は、前年度に対し増益の見通しとなっております。

各国で経済活動の正常化が段階的に進んでいくこと等を前提に業績予想を策定しておりますが、今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは様々な要因により大きく異なることがあります。実際の業績などに影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項がありますが、これらに限定されるものではありません。

- ・ 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢の著しい変化
- ・ 製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- ・ 為替相場の変動（特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場）
- ・ 諸外国における貿易規制などの各種規制
- ・ 他社との提携、アライアンスの進捗状況
- ・ 当社グループに対する訴訟その他法的手続き
- ・ 製品やサービスについての急速な技術革新 など

以 上